

登録コード	MA727100	開講年度	2026			
授業科目名	コンサルテーション論				担当教員	新井 清美 他
英文授業名	Seminer in Conculatation				副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	対象専攻 / 学年	成人・老年看護学領域 / 1 年次
講義室		授業形態	講義	授業科目区分	(周麻酔期) 選択科目	
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素					
	MS 2 6 カリ(保健学), MS 2 5 カリ(保健学), MS 2 4 カリ(保健学), MS 2 3 カリ(保健学)					
	【保健学】高い倫理観と専門的知識や技術、科学的根拠に基づく臨床問題解決能力などの高度な実践能力を有する。				コンサルテーションの概念を理解し、コンサルテーションを実践するための知識と技術を修得できる。	
(2)授業の概要	講義・プレゼンテーション・ディスカッションを通して援助関係の基本となるコンサルテーションの概念および問題解決手法，コンサルテーションの方法を修得する。					
(3)達成目標（一般学習目標G I O）	・ コンサルテーションの意義，必要性について説明できる。 ・ コンサルテーション過程や手法を説明できる。					
(4)達成目標（個別行動目標S B O s）	コンサルテーションの意義を理解でき，効果的なコンサルテーションの方法を理解できる。					
(5)授業計画	第1～2回：コンサルテーションの概念 第3回～5回：援助関係の構築 第6回～12回：コンサルテーションの方法 ・ 傾聴と聞き取りとは ・ カウンセリングとコンサルテーション ・ コーチングとコンサルテーション ・ コンサルテーションの過程 第13～15回：高度実践看護師の行うコンサルテーション ・ コンサルテーションの実際 開講日程は受講学生と相談の上決定します。					
(6)授業の進め方	講義とディスカッション，学生によるプレゼンテーションにより進めていきます。					
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	周麻酔看護学における患者へのコンサルテーションを行う際に行う患者のアセスメント，実施計画についてプレゼンテーションができるよう具体的な準備を行ってください。 プレゼンテーションおよびディスカッションは事前学習に基づき行い，講義で得られた課題を事後学習により深めてください。 【履修上の注意】 授業に参加できない場合は、事前に連絡してください。 web会議システムによる研究指導を行う場合があります。その際には事前にアクセスID / パスワードを通知します。					
(8)成績評価の方法	ディスカッション30%ならびにプレゼンテーション70%で評価します。					
(9)成績評価の基準	90-100点秀，80-89点優，70-79点良，60-69点可，60点未満不可とする。 プレゼンテーション 内容の適切性（15点）：指定課題の内容にそって十分な情報と分析が行われており，適切に内容がまとめられている。 構成の適切性（15点）：論理的に構成され，情報・分析と自己の考えが明確である。 資料の適切性（15点）：理解しやすく適切な表現で，図表等を効果的に用いている。 発表姿勢の適切性（15点）：視線や声量、話すスピードが適切で一貫性のある態度である。 質問への応答（10点）：質問に適切にこたえ，自身の不明点を適切に伝えることができている。 ディスカッションの参加度 論理性（10点）：論理的なディスカッションができる。 主体性・積極性（10点）；主体的・積極的に参加する。 協働性（10点）：他者の意見をよく聴き，相互に有効なディスカッションにできる。					
(10)学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	質問・相談については随時対応します。事前にメールでご連絡ください。 新井清美：k_arai@shinshu-u.ac.jp ・ 本科目は、周麻酔期看護学生対象です。 ・ 2026年度は開講しない。					
【テキスト，教材，参考書】	後日，提示します。					